

## (1) 実行委員長からのご挨拶

盛夏の候、皆様にはますますご健勝のほどとお喜び申し上げます。

おかげさまで今年も三河湾チャリティー100km歩け歩け大会の開催を皆様にご案内させて頂ける運びとなりました。これもこれまで参加、ご協力頂き、盛り上げていただいた皆様のお陰と深く感謝いたします。

七福醸造(株)の社員教育の一環として始まったこの大会も今年で21回を重ねることとなります。社員約60名の参加から始まったこの大会も近年では1500名が参加され、チャリティーとしての役割も大きくなってまいりました。昨年(20)の20回大会では約600万円の寄付をすることができました。(※寄付金送付先等は昨年11月に送付済み)

チャリティー大会として継続して開催することができるのも、大会の趣旨にご賛同いただいた皆様のお陰と改めて感謝申し上げます。

この大会の趣旨は「“歩け歩け”と自分を鼓舞し、100kmを歩く中でいかに多くの感動・感激・感謝を味わうことができるか」です。

タイムや順位を競ったりするのではなく、極限の状況下でしか気付くことのできない“何か”を得るための大会ということで行なってもらいました。この大会で何かを感じられ、ご家族、お友達、会社の方と再度参加される方も数多くみえ、嬉しいことに各地で同様の大会も行なわれるようになり感動・感激・感謝の輪が広がっています。

七福醸造(株)の社員は、自主的にスタッフ登録をして、数ヶ月前からの準備、コースの草刈り等を行い、大会当日の運営はもちろん、大会後の備品などの片付け、更には社員全員で反省会を開き、次大会への改善を進めております。反面、まだまだスタッフの人数が足りておりません。歩者・スタッフの両方を経験することで、更に深い気づきがあると確信しております。是非、この大会を経験された方はサポートスタッフへの登録をおすすめします。ご希望の方は是非お問い合わせください。

尚、七福醸造の社員は大会中オレンジのジャンパーを着て参加者のサポートをさせていただきますので、お気軽にお声掛けください。

スタッフ一同、参加される皆様と笑顔でお会いできることを、心より楽しみにさせていただきます。

平成28年7月吉日  
第21回三河湾チャリティー100km歩け歩け大会事務局  
大会実行委員長 犬塚元裕

## (2) 21回大会を迎えるにあたり実行委員会からのお願い

おかげさまで第21回三河湾チャリティー100km歩け歩け大会をご案内できることになりました。

毎年継続してこれたのは、ひとえに参加者の皆様、スタッフの皆様、ご賛同頂いた団体・店舗様等のご協力のおかげと感謝申し上げます。

当大会も参加者が1500人を超え、規模にあった大会を運営するためにここ数年は参加される皆様に参加にあたっての注意事項をお伝えしてまいりました。良識のある皆様には大変失礼なご案内になっておりましたが、公道を使い、営業中の店舗の敷地をお借りして大会を開催する上でルールが必要です。

皆様のご協力により昨年の大会の運営も概ね順調に行なうことができました。

しかし残念ながら、一部の方の行動で問題が起きました。

**問題の殆どが大会のルールを守らない、参加者を応援に来ている方々によるものです。**ご家族や友人、同僚を応援したいというお気持ちであることは理解します。しかしながら結果として大会の運営に支障をきたし、他の参加者、近隣にお住まいの皆様や店舗様にご迷惑をおかけしているのも事実です。個人的な応援者を全てお断りするべきだという議論も起こっています。そのようなことが無いよう、参加される際は応援をされる可能性がある方に同封されている書面の内容をご説明くださいますようお願い致します。応援者の行動を参加者(歩者)の方に責任を持って頂かないと大会を続けることが出来ません。スタート前に同封の書面をご理解頂いた旨のサインを頂きますので何卒ご了承ください。

※団体で参加頂く代表者の方は参加申し込みされる皆様に周知ください。

我々運営スタッフも至らぬ点もございますが、この「感動・感激・感謝を味わうこと」が目的のこの大会を今後も続けられるよう、ご理解とご協力をよろしくお願い致します。

21回大会においても昨年同様に、  
各書面でご案内の内容(特にモラル・マナー・ルール)について  
守ることを大会当日スタート前に、全ての歩者にご署名頂きます。

平成28年7月吉日  
第21回三河湾チャリティー100km歩け歩け大会事務局  
大会実行委員会

### (3) 開催にあたって(大会趣旨)

#### 100km歩け歩け大会の目的

今までに体験したことのない100kmを歩く中で、  
いかに多くの感動・感激・感謝を味わう事ができるか

◎ 歩いている時、また歩き終わった後に何を感じ取れたか、と言う事を大切にしています。

従って、完歩することが全てではなく、また個人的なゴールタイムを競うものでもありません。

◎ 各ポイントに、開設時間と閉設時間を設定しています。  
各自で時間調整し、100kmという距離をじっくり味わってください。

◎ 歩く人とスタッフ(サポートする人)が共に支え合い、助け合う心の大切さを伝えていきます。

是非、歩きとサポートの両方を味わって下さい。過去の大会において完歩し、まだスタッフ経験の無い方には、スタッフとしての参加を強くお勧めします。

◎ チャリティー大会として、参加費の内、例年4,000円程を寄付させて頂いています。  
※大会後にチャリティーの寄付金の送付先を報告させて頂きます。

◎ 全てにおいて自己管理、自己責任でご参加ください。

今回も多くの方と共に「感動・感激・感謝」を分かち合える大会となります事を心より願っています。

## (4)-1 大会ルール

<お願い>

ごく一部の方の行為により、大会開催の調整が困難になってきています。今回もルール・モラル・マナーを厳守頂く事が重要と考え、各書面に明記しますので、必ず内容のご確認をお願いします。

以下でご説明する内容については、参加者はもちろん、応援者についても厳守して頂きます。大会スタッフの指示に従って頂けない場合は、参加者が失格となります。

### ◆大会ルール

#### ①時間について

<10/16(日)15時が歩行時間のタイムリミットとなります。(最終スタートから30時間)>

・約10kmおきに設置されたポイントでは開設時間と閉設時間があります。

⇒開設時間前に到着した方は、その場で開設時間までお待ち頂きます。

⇒各ポイントの閉設時間に間に合わなかった方は、その場でリタイヤとなります。

・通過確認用チップの配布(10/15スタート受付時に配布)

⇒コース上にある5か所の計測ポイントで通過したかどうか等の記録を行います。

⇒全ての計測ポイントでの通過記録が無い場合は失格となります。

⇒時間を競う大会ではありませんので、歩行時間の公開は実施しません。

電話でのお問い合わせにもお答えできませんのであしからずご了承ください。

#### ②リタイヤについて

・リタイヤされる場合は以下の二つのどちらかの方法で必ず申し出てください。

1. 各ポイントでスタッフに直接申し出る。

※原則こちらの方法でお願いします。

2. 最終案内で同封の歩行用地図に記載の電話番号(リタイヤ受付専用)に連絡する。

※こちらの方法では長時間お待ち頂く可能性がございます。

・リタイヤを申し出て頂いた後は、ご返却頂く物(通過確認用チップ等)をスタッフにお渡しください。

⇒その後は、各自でお帰り頂く事も出来ますが必ずその際、お帰りになる前にスタッフに一言お声掛け頂き、再度リタイヤ手続きが完了しているかをご確認ください。

⇒お帰りの足の無い方は、ゴールまでお送りしますので16日の送迎バスをご利用ください。(送迎バスの運行情報に関しては大会当日16日にゴールにて確認して頂けます。)

## (4)-2 大会ルール

<お願い>

ごく一部の方の行為により、大会開催の調整が困難になってきています。今回もルール・モラル・マナーを厳守頂く事が重要と考え、各書面に明記しますので、必ず内容のご確認をお願いします。

以下でご説明する内容については、参加者はもちろん、応援者についても厳守して頂きます。  
大会スタッフの指示に従って頂けない場合は、参加者が失格となります。

### ◆大会ルール(この書面は応援者の方も必ずご確認ください。)

#### ①懐中電灯等の使用について

- ・夜間の安全歩行のために懐中電灯等を必ずご用意ください。  
⇒夜間、懐中電灯等を点灯せずに歩行している方は失格となります。

#### ②コンビニなどコース途中の施設利用について

※下記事項はご協力頂いているコンビニエンスストア様のご迷惑になりますので全て禁止します。

- ・駐車場の輪止め及び施設前段差への座り込み。
- ・雨具を着用した状態での入店、ならびに、濡れた手で陳列商品に触れる行為。
- ・トイレ内での、スプレーの使用。
- ・深夜に大声で騒ぐ行為。
- ・上記以外にも、一般のお買い物のお客様及び施設利用者の邪魔になる行為。

#### ③応援者について

- ・応援者の各ポイントへの出入りは、車、自転車、徒歩などの手段を問わず固く禁止します。  
(ゴールへのお迎えは乗降のみに限らせて頂きます)
- ・ポイント以外の全ての場所においては、一般の方の迷惑になる長時間駐車や滞在を禁止します。
- ・応援者がポイントに乗り入れる等、ポイント運営に支障をきたした場合、関係する歩者が失格となります  
ので応援者の行動は歩者が責任を持って応援の方にお伝えください。

#### ④交通ルールについて

- ・歩行しながらの飲酒、喫煙、ゴミのポイ捨て、携帯電話の使用は禁止します。
- ・歩道のある所では歩道を歩き、道路を横断する時は信号を守り、横断歩道を渡ってください。
- ・歩行中は横に広がらずに、歩いてください。

## (5) 大会モラル・マナー

### ◆モラルとマナー

ごく一部の参加者・応援者によって、毎年多数の問題が発生しています。

良識のある多くの参加者の方には失礼かと存じますが、今一度下記内容をご確認頂き、参加者、スタッフ協力して大会を盛り上げて頂きますようお願い致します。

#### <1> 応援者について

☆チェックポイントで使わせていただいているコンビニ様には営業時間内にご好意で敷地を貸していただいております。コンビニ様以外のチェックポイントも限られた敷地で運営しております。

応援者がチェックポイントに入ることにより、大会運営に支障をきたすだけでなく、お店やご来店のお客様にもご迷惑をお掛けします。又、コース上のコンビニ様、その他のお店、私有地などに応援を目的として滞在されることも同様にご迷惑になります。  
常識のある行動を応援者の方にお伝えください。

⇒20回大会においても、コース上のコンビニ等の店舗様から、長時間の滞在に対する厳しいお叱りを頂きました。今後の大会運営に影響を及ぼしかねませんので、ご協力お願い致します。

☆前大会でもゴール入り口、駐車場などでスタッフにクレームをする応援者がみえました。ルールでもご説明しましたが**ゴール駐車場への車での乗り入れは「乗降のみ」に限らせて頂きます**。皆さんに気持ちよくお帰り頂くために、お迎えの方にはご説明をお願い致します。

⇒ゴールで歩者を待たれる方はスタッフの指示に従いゴール近くの専用駐車場に停めてください。

#### <2> 歩者について

☆チェックポイントはあくまで距離と時間の目安としており、マッサージを受ける為にある場所ではありません。**スタッフ登録された(参加費を払われた)方が限られた人数の中、善意で行っていることをご理解ください。**

⇒前大会でもマッサージの待ち時間が長い等の発言がありました。  
又、開設時間後にマッサージをお断りするスタッフに苦情をいう方もみえました。

☆大会コースは公道を使用して行われます。**交通違反にあたる行為はもとより、一般の方の通行の妨げになるような行為には十分気をつけて歩いてください。**

⇒信号無視や横断歩道のない道での横断など交通ルールに反して歩かれる方がみえました。  
又、道いっぱい広がって歩くなど一般の方の通行を妨げる交通マナーのない歩者もみえました。

参加されている全ての方で「感動・感激・感謝」を共有するのが大会趣旨です。  
参加者、スタッフお一人お一人の気遣いで気持ちの良い大会にできるようお願いします。

**大会目的・趣旨をよくご理解頂きますようお願い致します。**